



西部教育局きらりと光る宝もの情報 今月のトピック紹介版

9月号！！

子どもの「伝え合う力」を伸ばす授業づくり

大山町立名和中学校区では、『「伝え合う力を伸ばす授業づくりについて」～言語活動の充実ときめ細やかな見取りの工夫～』をテーマに、小学校と中学校が連携を図りながら授業改革に取り組んでいます。名和小学校の4年生の実践をもとに、「伝え合う力」を伸ばす授業づくりのポイントについて紹介していますので、自校の取組の参考にしてください。

楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動～学校行事で育てる～

2学期は、運動会や体育祭、文化祭など多くの学校行事が予定されています。実施に当たっては、行事の目的を明確にし、すべての児童生徒が主体的に参加できる活動にすることが大切です。学校行事を通して児童生徒を育てるポイントについてまとめていますので参考にしてください。

特別支援教育ほっと通信

夏季休業中に各学校では、目標に対する1学期の具体的な子どもの変容はどうであったのか、指導内容は適切であったのかといった振り返りをもとに、支援の再確認が行われたことと思います。2学期スタートの対応のポイントについてまとめていますので参考にしてください。

西部地区人権・同和教育振興会議 第一回研修会報告

児童生徒一人一人の大切さを強く自覚し、一人の人間として接するという態度で指導する教職員の姿勢そのものが、人権教育の重要な部分と言えます。教職員が自己研鑽を積み、自らの人権意識を見つめ直し、確かな人権感覚を身に付ける場の一つとして本研修会は位置づけられています。

上記、付箋をクリックするか、西部教育局HP「西部教育局きらりと光る宝もの情報」をご覧ください。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/102586.htm>